## Illustrater アルバム編集マニュアル

当社ではご希望のお客さまにレイアウトデータ(以下プレゼンデータ)を提供しております。 当社プレゼンデータはすでに矩形やタイトル、背景などが入ったデータです。 レイヤーは画像・トンボ・文字・背景などに分かれているデータになっています。 ここでは、そのプレゼンデータを利用した編集方法をご紹介いたします。

## ★画像をレイアウトしていきましょう★

1) プレゼンデータを開きます。保存形式 ai、Ver.8、カラーモード は CMYK でデータが作成されています。 編集する際は、画像はRGBで埋め込み不可、他のオブジェクトのカラーモードはCMYKで制作してください。 ※レイヤーの順番は変えることができます。変えたいレイヤーをクリックしたまま移動します。



2)表示から「定規」を選択します。画面の周りに定規が表示されます。

※定規の設定はイラストレータの環境設定で自由に設定できます。使いやすい設定に変更して使用してください。



※ガイドは上か左の定規が表示されている所から 🔪 このツールに 変えてからクリックしたまま移動します。水色の線が表示されます。 この線がガイドの線になります。

普通の定規と同じ表示になるので わかりやすいと思います

レイヤー21 ……

背景パターン

※グリッドは環境設定での数字入力になります。(定規の設定をした場所でします。) 環境設定→ガイド・グリッド…を開きます。グレー色の太い実線と 2mm 間隔の破線ができました。 (表示のさせ方は「表示→グリッドを表示」で表示されます)グリッドやガイドに吸着させながら配置したい場合は 「表示→グリッドにスナップかポイントにスナップ」に設定するとその線にひっぱられるように配置します。



※仕上がり(青線)、仕上がりからの余白 4mm(水色線)、センター(アルバムの折り目)の場所にもガイドを



- ひいておきましょう ※当社では裁ち落とし部分は余分 3mm 必要です。 余白を入れる場合は仕上がりから 4mm 内側に配置する
  - 決まりがあります。センターは顔がかからないように するため、初めにガイド線を引いておくと目安になります。

4) プレゼンデータにレイアウトしたい画像データを配置します。(解像度 350dpilc変更済の保存したデータ)



5)「ファイル→配置」を選択します。配置したい画像を選択します。

※配置画像を選択したときには必ず『リンク』のチェックを入れてください。このチェックが外れていると画像が埋め込まれてしまいます。埋め込まれた画像は色の微調整ができなくなりますので、必ずチェックをいれて画像を配置してください。





- 画像の角をつかんで shiftキーを押しながら変えることもできます。やりやすい方で作業をしてください。 ※画像の角を使って拡大縮小する場合は必ず shiftキーを押しながら動かしてください。shiftキーを押さずに動かすと 画像に変倍がかかりおかしな画像になってしまいます。拡大率も200%以上してしまうと画質が悪くなってしまう ので、注意してください。
- 7) 画像のトリミングが決まったらマスクをかけます。

「オブジェクト→アレンジ→最背面へ」で画像を矩形の背面に移動します。矩形と画像を両方選択し「オブジェクト→ クリッピングマスク→作成」でマスクがかかります。(画像が矩形の大きさになります。)



8) 4~7の作業を全ての矩形に対して行います。画像配置終了です。



9)文字を修正したい場合は文字のレイヤーに入れてください。修正したい文字を文字ツール 1 で入力します。 文字パレットを表示させたい場合は「ウィンドウ→書式→文字」で文字パレットが表示されます。 文字パレットで書体の変更や大きさの変更などができます。

※書体を統一してください。当社書体は「博進堂ゴシック W3」を使用しています。書体を差し上げることはできませんので、似た書体で修正をするか、全てのページを打ち直していただくかのいずれかになります。



〈イラレ レイアウト:スナップ4〉

10) 文字の入力をし、確定したら文字のアウトラインをします。「書式→アウトラインを作成」



※文字のアウトライン作成処理をしないと当社ではパソコン 環境が違うため同じ表現ができなくなります。必ずアウトラ イン処理をしてください。

アウトライン後は文字修正はできなくなりますので、間違い などよく確認した上でアウトライン処理を行ってください。 文字の色指定は CMYK 指定にしてください。書類のカラー 設定がRGBそのままでは、文字の指定をCMYKにしても RGB指定に変わってしまいます。カラーモード設定は当社 プレゼンより変更されないようにお願いいたします。



※色指定はCMYKの数値を入力するかスウォッチを選ぶなどして色を指定していきます。

スウォッチで選んだ場合は特色指定が混ざっているので注意してください。(特色の色指定をすると名前がつきます。 そのままですと4色の他に特色の名前の色ができます。4色刷り+特色1版という形になりますので、色指定がぬけ た状態で印刷される可能性があります。) **特色指定は CMYK 指定にしてください** 



〈イラレ レイアウト:スナップ5〉